

3月13日 四旬節第5主日

## 慈しみについての教え

ヨハネによる福音書 8章 1～11節

<sup>1</sup> イエスはオリーブ山へ行かれた。<sup>2</sup> 朝早く、再び神殿の境内に入られると、民衆が皆、御自分のところにやって来たので、座って教え始められた。<sup>3</sup> そこへ、律法学者たちやファリサイ派の人々が、姦通の現場で捕らえられた女を連れて来て、真ん中に立たせ、<sup>4</sup> イエスに言った。「先生、この女は姦通をしているときに捕まりました。<sup>5</sup> こういう女は石で打ち殺せと、モーセは律法の中で命じています。ところで、あなたはどうかお考えになりますか。」<sup>6</sup> イエスを試して、訴える口実を得るために、こう言ったのである。イエスはかがみ込み、指で地面に何か書き始められた。<sup>7</sup> しかし、彼らがしつこく問い続けるので、イエスは身を起こして言われた。「あなたたちの中で罪を犯したことの無い者が、まず、この女に石を投げなさい。」<sup>8</sup> そしてまた、身をかがめて地面に書き続けられた。<sup>9</sup> これを聞いた者は、年長者から始まって、一人また一人と、立ち去ってしまい、イエスひとりと、真ん中にいた女が残った。<sup>10</sup> イエスは、身を起こして言われた。「婦人よ、あの人たちはどこにいるのか。だれもあなたを罪に定めなかったのか。」<sup>11</sup> 女が、「主よ、だれも」と言うと、イエスは言われた。「わたしもあなたを罪に定めません。行きなさい。これからは、もう罪を犯してはならない。」

他の朗読：イザヤ 43:16～21 詩編 126 編 フィリピ 3:8～14

### Lectio…読む

今週私たちは、イエスの赦しと慈しみについてももうひとつの模範を読みます。ある女が姦通で捕らえられたのです。ファリサイ派の人々は、イエスの罪人への深い憐れみを知っていて、この機会を利用して彼を試し、罠をかけたのです。

この場面を想像してみましょう。イエスは、自身が「わたしの父の家」と述べたユダヤ人にとって、もっとも神聖な場所である神殿で教えています。人々は、イエスが何の話をするか聞こうと集まっていました。

ファリサイ派と律法学者たちの一団がやってきて、女をイエスと民衆の前に立たせました。彼らは、彼女は姦通をしているときに捕えられモーセの律法で命じられている罰は石で殺すことである、と宣言します（申命記 22章 22～24節）。それから、「あなたはどうかお考えになりますか」という罠にかけられるような質問がくるのです。彼らは外面上女だけを糾弾するように見せかけていますが、実際はイエスを糾弾する（そして試そうとする）機会をうかがっているのです。

女が姦通を犯していた男性については言及されておらず、それは彼女の夫でもありませんでした。その雰囲気は衝撃的なものであったでしょう。それはおそらく文字通り、生か死かの問題でした。すべての視線がその女から、彼女の命の鍵を握るイエスに注がれました。彼は何を言うのでしょうか。

イエスはかがみ込み、地面に書き始めました。彼は何を書いたのでしょうか。もしかしたらイエスは恐怖で脅えている女から注意をそらしたかったのかもしれない。またあるいは、イエスは自分の答えを考えていたのかもしれない。ヨハネは何の説明も与えていません。

イエスの答えは見事です。彼は意図された罠を充分理解しています。イエスは律法に反することなく、罪を見逃すこともなく、告発者たちを沈黙させます。女は結局、イエスの前に一人残されます。イエスは罪を犯していないので、罰を遂行することができたはずですが、自由の身として行くように彼女に言います。イエスは悔い改めて再び罪を犯さないようにするチャンス彼女に与えようとしたのです。

## Meditatio…黙想する

ファリサイ派の人々のこの女への接し方と、イエスの接し方とを比較してみましょう。その行動と動機を考えてみてください。それはどのように異なりますか。共通する点はありましたか。

まずあなた自身をファリサイ派の一人として想像してみてください。それから恐怖に脅えている女であると想像してみてください。この出会いはあなたにとって、どのような衝撃があると思いますか。

この箇所から私たちは、他の人々に対する自分自身の態度やふるまいについて、何を学ぶことができるでしょうか。

## Oratio…祈る

神の恵みと慈しみに感謝しましょう。神は私たちの弱さを知っておられ、私たちが罪を犯しても、神のもとに行って赦され、立ち直ることができるのです。この身に余るすばらしい賜物への感謝をより深めることができるように、神に願いましょう。

詩編 126 編を通して祈ってみましょう。そして「主はこの人々に、大きな業を成し遂げられた」ことに感謝をささげましょう。

あなたが改めるべきあらゆる態度について明らかにしてくれるよう、聖霊に尋ねてみましょう。

## Contemplatio…観想する

イザヤ 43 章と詩編 126 編にある水のイメージを考えてみましょう。命を支え、新たにさせてくれるその特性を神に表していただきましょう。それから、これをあなたの人生における神の赦しと恵みに関連させてみてください。